

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
会計課	出納事務	収入及び支出の命令による公金の出納と支出負担行為に関する審査事務を行うことにより、歳入の確保と適正な支出をはかり、適正な予算執行となるようにする。	・収納に係る伝票類の整理保管をし、また、支出に関する請求書等の証憑書類の整理保管及び支払に伴い債権者に対して支払通知を行う。・請求から支払までの期間を短縮かつ確実にを行うため、また、個人情報保護のためファームバンキングを導入し、会計課より市内の各金融機関取りまとめ店へ直接データー伝送を行う。・中国都市収入役会・鳥取県都市収入役会に参加し、都市会計事務をより適正に処理する	932	2,123
会計課	用品調達基金	行政事務で使用する用品の集中購買を実施することにより、用品の取得及び管理事務を円滑かつ効率的に行うために用品調達基金を設け、基金運用により物品の調達を行う。	基金額500万円で、18年度積立金200万円に対し、不足額300万円を一般会計から用品調達基金へ繰出し、基金運用を行う。また5万円を基金に積み立てる。なお基金利益は9千円を見込んでいる。	3,050	3,000
教育総務課	教育振興基金積立金	次代を担う児童、生徒及び学生のスポーツの奨励、文化活動の振興及び国際交流の促進のため、基金として積み立てる。	基金の運用から生ずる収益を基金に繰り入れる。	61	226
教育総務課	教育委員会	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の定めにより、教育に関する事務を処理するため設置された教育委員会の運営	教育委員長及び教育委員3人の委員会活動に必要な経費 教育委員会の開催、教育委員研修会への参加、学校計画訪問、学校行事への出席等	2,530	2,529
教育総務課	教育委員会事務局	教育委員会事務局(教育総務課関係)の効率的な運営 経済的理由により就学が困難な者等に奨学金を貸与し、有用な人材を育成する	教育委員会事務局運営(教育総務課関係) 学校主事(臨時職員)の雇用 奨学資金の貸与	10,651	11,778
教育総務課	輝く人育成	児童、生徒のスポーツ・文化活動をとおり、優秀な成績を修めた者の顕彰を行い、スポーツ及び文化活動を振興するとともに、次代を担う人材育成を図る。	児童、生徒のスポーツ・文化活動をとおり、優秀な成績を修めた者に対し、故石谷 文海氏の遺志による1億5千万円の寄付金を原資とした教育振興基金の果実により、打吹公園だんご教育奨励賞を授与する。	160	160
教育総務課	小学校運営(総務)	効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、児童・教職員への良好な教育環境を確保する。	学校施設・設備の維持管理及び校舎等の改良工事・修繕ほか 学校運営に必要な庶務的経費	141,228	145,758
教育総務課	学校無人化運営	休日・祝日、夜間等学校が無人となる間の、学校施設の安全確保と緊急時の迅速な対応	学校が無人となる間の学校警備及び消防設備保安管理の委託と、緊急時に備え、学校近くの民家に学校の鍵を預ける。	4,572	4,562

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
教育総務課	学校施設耐震化促進事業	倉吉市内の小中学校施設は児童生徒が一日の大半を過ごす場であるばかりでなく、災害時の避難所として位置づけられている。学校施設の耐震診断を実施しこの結果をもとに施設の耐震化を図ることにより、災害時避難場所の安全性の確保につながる。	昭和56年建築基準法改正以前の旧耐震基準により建設された学校施設について順次耐震診断を実施し、施設の耐震性を確認する。平成19年度については、小学校3校(成徳・灘手・高城小)の校舎等6棟について耐震診断を行う。	0	22,757
教育総務課	小学校教材整備	小学校における教育活動(授業)の充実及び読書活動の推進	教材備品、理科教育備品の整備及び職員用・児童用図書の整備ほか	30,800	32,505
教育総務課	小学校情報教育振興	学校における情報教育の推進及び情報モラル教育の充実を図る。	パソコン機器の整備(リース)等	10,104	39,305
教育総務課	小鴨小学校校舎改築			753,287	0
教育総務課	小鴨小学校屋内運動場改築	小鴨小学校屋内運動場改築事業 昭和43年に建設された小鴨小学校の施設(校舎、プール、屋内運動場)の老朽化により住民の建替え要望があり、耐力度調査を行った結果、危険建物と判定されたため改築が決定した。平成17～18年度に校舎を改築し、19年度に屋内運動場、20年度にプール及び外構整備を実施する予定としている。	屋内運動場 木造平屋建て 延べ床面積 1,133㎡ 地元産杉丸太材を活用したスケルトンログ構法により建築を計画している。	14,497	270,967
教育総務課	中学校運営(総務)	効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、生徒・教職員への良好な教育環境を確保する。	学校施設・設備の維持管理及び校舎等の改良工事・修繕ほか 学校運営に必要な庶務的経費	80,773	72,869
教育総務課	学校無人化運営	休日・祝日、夜間等学校が無人人となる間の、学校施設の安全確保と緊急時の迅速な対応	学校が無人人となる間の学校警備及び消防設備保安管理の委託と、緊急時に備え、学校近くの民家に学校の鍵を預ける。	1,757	1,758
教育総務課	学校施設耐震化促進事業	倉吉市内の小中学校施設は児童生徒が一日の大半を過ごす場であるばかりでなく、災害時の避難所として位置づけられている。学校施設の耐震診断を実施しこの結果をもとに施設の耐震化を図ることにより、災害時の避難場所の安全性の確保につながる。	昭和56年建築基準法改正以前の旧耐震基準により建設された学校施設について順次耐震診断を実施し、施設の耐震性を確認する。平成19年度については中学校3校(西中・久米中・鴨川中)の校舎など5棟について耐震診断を行う。	0	21,380
教育総務課	中学校教材整備	中学校における教育活動(授業)の充実及び読書活動の推進	教材備品、理科教育備品の整備及び職員用・生徒用図書の整備ほか	16,568	17,689
教育総務課	中学校情報教育振興	学校における情報教育の推進及び情報モラル教育の充実を図る。	パソコン機器の整備(リース)等	22,892	19,752
教育総務課	通学路防犯灯設置			593	0

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
教育総務課	鴨川中学校 体育館建築			228,755	0
学校教育課	教育総務	・適正な通学校区等審議し、義務教育の充実を図る。・家庭の所得状況に応じて保護者の経済的負担の軽減を図ることにより、幼稚園教育の振興に資する。・私立幼稚園に在園する第3子以降の園児に係る保育料軽減により、保護者の経済的負担を軽減し、子どもを育てやすい環境を整備する。	・校区審議会において、校区の現状や課題・再編について校区審議会で審議する。校区審議会委員の委嘱10人・不登校指導員の配置1人・私立幼稚園就園奨励費補助金交付・私立幼稚園第3子保育料軽減子育て支援事業費補助金交付・中部適応指導教室開設負担金(新規)	17,297	19,577
学校教育課	教育を考える会			212	0
学校教育課	小学校運営(学校)	・心身に障害のある児童の障害の種類及び程度の判別並びに就学指導に関する事項について、就学指導委員会が調査・審議する。・学校保健法第16条の規定に基づき学校医等を配置し、学校における保健管理に関する専門的事項に関し、文部科学省令で定める準則により技術及び指導に従事する。・学校に図書館司書を配置し、図書館の機能充実を図る。・児童一人一人に応じたきめ細やかな指導の充実、学校生活への適応円滑化	・就学指導委員会の開催・学校医、学校薬剤師、学校歯科医、学校耳鼻科医、学校眼科医を各校1名ずつ委嘱。ただし、野島病院・厚生病院の学校眼科医については、業務委託・学校図書館司書(非常勤11人・臨時3人)を各校に配置、司書研修会開催・小学校1、2年生30人学級の実施のための教員加配費用協力金6人分・複式学級解消のための教員加配費用協力金4人分	48,643	68,737
学校教育課	小学校保健	学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の保持増進を図り、もって学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。	・就学時検診の実施・児童、教職員の健康診断・学校環境衛生検査・日本スポーツ振興センター災害共済加入・全国市長会学校管理者賠償責任保険加入	9,077	8,987
学校教育課	小学校遠距離通学費補助	市立小学校における遠距離通学児童の遠距離通学対策	小学校 片道の通学距離が4km以上の児童の保護者に対して バス通学定期利用者の月額、3ヶ月通学定期乗車券×1/3×80%とする。その他の通学方法の月額は、1,200円とする。補助月額は、11ヶ月(8月除く)とする。	900	845
学校教育課	小学校給食	学校給食の普及充実を図るために支援を行う。学校教育法第25条において経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資する。	・給食用消耗品の支援・準要保護児童の保護者に対して給食費の一部費用を支給する	9,457	9,156
学校教育課	小学校教育研修	・諸検査の実施、診断により、学力向上を目指す。・宿泊訓練、バス代軽費の助成により保護者の経済的負担軽減を図る。	・知能検査、学力検査、生活・学習意識調査の実施及び診断・宿泊訓練費バス借上料	2,691	5,766
学校教育課	初等教育研究	各種教育関係機関に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。	・教育研究機関等に対する負担金・補助金・水泳大会バス借上げ・児童大会派遣費補助金	3,262	3,602

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
学校教育課	小学校就学援助	学校教育法第25条及び第40条の規定に基づき、経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。また、特殊学級に在籍する児童の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特殊学級への就学に必要な援助を与え、特殊教育の振興に資することを目的とする。	・特殊教育就学奨励費（学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学用品費、修学旅行費、給食費）・準要保護及び要保護児童就学援助費（学用品費、通学用品費、泊を伴う校外活動費、新入学用品費、修学旅行費、医療費、通院費）	6,981	6,869
学校教育課	子どもと親の相談員配置	小学校における不登校及び問題行動については、早期の段階での対応が効果的であり、小学校での教育相談体制の充実が求められている。そのため、小学校に「子どもと親の相談員」を配置し、不登校及び問題行動の早期発見・早期対応や未然防止にあたる。	小学校に「子どもと親の相談員」を3人配置。西郷小、明倫小、上灘小週3日、1日4時間の勤務を原則として、教育相談を中心に活動を行う。	1,047	1,050
学校教育課	生徒指導推進協力員配置	生徒指導体制の充実を図り、学校における生徒指導を地域の人材を活用することによって効果的に推進していくために「生徒指導推進協力員」を配置し、子どもの行動等の変化の早期把握に努め、警察等関係機関との連携を図ること。	市内の小中学校1校を拠点校とし、生徒指導推進協力員1人を配置校内の生徒指導体制への助言や関係機関等との連携に努め、子どもの問題行動の未然防止、早期発見、早期対応を図る。	350	350
学校教育課	小学校元気はつらつプラン	市内の小中学校には軽度発達障害や幼児期のしつけの不十分さから個別支援が必要な児童がおり、個別の対応によって当該児童が落ち着いて学習、生活できるようにする。	教員補助臨時職員の雇用 6人事業実施校 河北小、成徳小、明倫小、小鴨小、上北条小、西郷小	0	11,419
学校教育課	小学校図書館ネットワーク事業	学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピューターによる貸し出しや蔵書管理を可能とするため。さらに市立図書館とネットワークを結ぶことでより利便性を向上させる。	機器借上及び維持管理	0	942
学校教育課	中学校運営(学校)	・学校保健法第16条の規定に基づき学校医等を配置し、学校における保健管理に関する専門的事項に関し、文部科学省令で定める準則により技術及び指導に従事する。・学校に図書館司書を配置し、図書館の機能充実を図る。・生徒(1年生)一人一人に応じたきめ細やかな指導の充実、学校生活への適応円滑化	・学校医、学校薬剤師、学校歯科医、学校耳鼻科医、学校眼科医を各校1名ずつ配置・学校図書館司書(非常勤4人、臨時1人)を各校に配置、司書研修会開催・中学校1年生33人学級の実施のための教員加配費用協力金 3人分	20,672	18,602
学校教育課	中学校保健	学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、生徒及び教職員の健康の保持増進を図り、もって学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。	・生徒、教職員の健康診断・学校環境衛生検査・日本スポーツ振興センター災害共済加入・全国市長会学校管理者賠償責任保険加入	4,689	4,530

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
学校教育課	中学校遠距離通学費補助	市立中学校における遠距離通学生徒の遠距離通学対策	中学校 片道の通学距離が6km以上の生徒の保護者に対して6ヶ月通学定期乗車券利用者の月額、6ヶ月通学定期乗車券×1/6×80%とし、6ヶ月未満通学定期乗車券利用者の月額は、3ヶ月通学定期乗車券×1/3×80%とする。その他の通学方法については、月額1,500円とする。補助月数は、実態に応じて11ヶ月から12ヶ月に変更する。	5,330	5,999
学校教育課	中学校給食	学校給食の普及充実を図るために支援を行う。学校教育法第25条において経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資する。	・給食用消耗品の支援・準要保護生徒の給食費援助・牛乳保管冷蔵庫の購入	6,355	6,027
学校教育課	中学校教育研修	・諸検査の実施、診断により、学力向上を目指す。・宿泊訓練、バス代軽費の助成により保護者の経済的負担軽減を図る。	・知能検査、学力検査、生活・学習意識調査の実施及び診断・宿泊訓練費バス借上料	3,928	5,715
学校教育課	中学校教育研究	各種教育関係機関に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。	・教育研究機関に対する負担金・補助金・大会派遣県内バス借上料・生徒大会派遣費補助金	8,264	7,378
学校教育課	中学校就学援助	学校教育法第25条及び第40条の規定に基づき、経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。また、特殊学級に在籍する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特殊学級への就学に必要な援助を与え、特殊教育の振興に資することを目的とする。	・特殊教育就学奨励費(学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学用品費、修学旅行費、給食費)・準要及び要保護生徒就学援助費(学用品費、通学用品費、泊を伴う校外活動費、新入学用品費、修学旅行費、通学費、医療費、通院費)	7,413	7,069
学校教育課	中学校寄宿舎運営	学校までの通学距離が6km以上ある生徒の通学の負担を軽減するため寄宿舎を運営する。	舎監・調理員を配置し、生徒が充実した寄宿舎生活を送るために必要な措置を講じる。久米中学校(通年) 非常勤舎監1名、非常勤調理員1名、入舎生徒1名 鴨川中学校(季節間) 臨時調理員1名、入舎生徒12名	5,128	5,012
学校教育課	語学指導等外国青年招致	外国青年を招致し、外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流の推進を図る。	・小・中学校における英語教育の推進・非常勤 ALT3名雇用 ALT A (H17.7.25～H19.7.24) 再契約 B (H18.7.31～H19.7.30) 再契約 C (H19.7～) 新規	11,929	18,007

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
学校教育課	心の教室相談	生徒の学校への適応を援助したり、悩み等を気軽に話せストレスを和らげたりするために第三者的な存在となり得る「心の教室相談員」を配置し、生徒指導上の諸問題の解決、改善に資する。	倉吉市内全中学校(5校)に「心の教室相談員」を配置し、生徒の悩み相談や話し相手、その他学校の教育活動の支援を行うものである。	0	4,130
学校教育課	不登校生徒適応指導教室			2,011	0
学校教育課	運動部活動外部指導者活用	中学校の運動部活動において、地域の専門的指導者を派遣するとともに、これらの外部指導者を対象として研修会を開催することにより、運動部活動と地域社会との連携を深め、生徒たちの願いに答える形で運動部活動の活性化を図る。	運動部活動外部指導者派遣事業	1,100	999
学校教育課	中学校元気はつらつプラン	市内の中学校には軽度発達障害やしつけの不十分さから個別支援が必要な生徒があり、個別の対応によって当該生徒が落ち着いて学習、生活できるようにする。	教員補助臨時職員の雇用 3人事業 実施校 久米中、西中、河北中	0	5,710
学校教育課	中学校図書館ネットワーク事業	学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピューターによる貸し出しや蔵書管理を可能とするため。さらに市立図書館とネットワークを結ぶことでより利便性を向上させる。	機器借上及び維持管理	0	329
学校教育課	同和教育推進	・本市学校教育における人権同和教育のより一層の推進に資するため	・市人権同和教育加配教員配置 3人・小・中学校教職員・保護者人権同和教育啓発事業・市学校同和教育懇談会及び人権教育主任者会・地区進出学習会推進事業・市高等学校等進学奨励金給付事業	21,532	20,649
学校教育課	学習習慣定着	市内の同和地区を有する小学校区において、教育条件に恵まれない家庭環境におかれている児童生徒の学力向上と学習習慣の定着を図るため。	小鴨小学校区及び高城小学校区における学習習慣定着事業指導者 2人	1,000	1,000
生涯学習課	パークスクエア外構管理	公共空間(パークスクエア)の整備、維持管理	・パークスクエア内の市が管理する外構(多目的広場、ふれあい広場、集いの広場、駐車場、リス舎)の整備、維持管理 植栽の維持管理、噴水、池機械の維持管理 トイレ、広場、せせらぎ池の清掃、ごみ処理業務 昼間、夜間の警備委託 倉吉二ホンリスの会への業務委託 施設の修繕、電気・上下水道使用料	17,433	18,718

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
生涯学習課	社会教育総務	生涯学習内容の充実青少年を健全育成するための環境づくり	・生涯学習全般についての助言、会議の開催(社会教育委員協議会、青少年問題協議会、公民館管理委員会)・学習の指導、相談のために社会教育指導員の配置 2人・13地区青少年育成事業の推進・街頭補導等倉吉地区少年補導センター事業への参画・3地区公民館長を配置と公民館職員の研修	18,906	19,373
生涯学習課	成人式	新成人をお祝いする成人式の開催	2008年1月13日(日)開催該当者516人への通知案内、写真の送付お祝いの言葉、新成人の抱負、保護者からのお祝いメッセージ、音楽隊コンサート、記念撮影	674	752
生涯学習課	生涯学習推進	学習内容の充実	優れた知識や技能を修得されている市民を指導者としての活用するとともに地域の団体が行なう学習活動の支援として人材銀行の活用	570	570
生涯学習課	成人教育	市民団体活動への支援と生涯学習環境の確保	・市民の高度な学習要求に対応し、大学の専門的な教育を提供する短大公開講座の開催・成人を対象に広く市民に学習機会を提供する生涯学習講座の開催 ・女性団体への活動支援	662	642
生涯学習課	公民館管理	学習を継続できる体制づくり	生涯学習の場としての13地区公民館活動の推進、維持管理運営・公民館管理運営に係る人件費、事業費等・施設の維持管理、修繕、工事、消防保守管理、エレベーター、清掃等	122,057	111,558
生涯学習課	公民館活動	学習内容の充実と生涯学習情報の提供	・地域における多様な生涯学習活動推進するため、地域課題や現代的課題に関する学習 課題を地域住民に提供する指定学級の開催・各地区公民館における日ごろの活動、学習の成果を広く市民に発表する公民館まつりの 開催	1,510	1,553
生涯学習課	地域交流センター建設事業	生涯学習環境の確保	地域の生涯学習、コミュニティ活動の拠点としての地域交流センター(上灘公民館)を建設 建設面積860㎡、実施設計(上半期)と建設工事費着手(下半期)	0	65,930
生涯学習課	青少年教育	青少年の健全育成と青少年団体の育成支援	・青少年の健全育成のため体験活動等を行なう子どもいきいきプランの実施・子ども会等青少年団体の育成支援としてリーダー研修会、指導者研修会の実施	392	4,042

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
生涯学習課	交流プラザ 総務管理	生涯学習環境の確保	交流プラザの維持管理運営 施設の 修繕、電気、上下水道料 可動席・ 電話・舞台照明、ピアノ、自家用電気 工作物の保守管理 建物全体の安全 及び設備管理業務 コピー、印刷機 等の機械借り上げ等	29,925	31,600
生涯学習課	まちづくり推 進	市民参画によるまちづくりの推進	・第6回天女音楽祭補助金 MALTA 氏の指導を受けながら地元の中高 生、吹奏楽団、一般参加者の発表 MALTA氏の演奏により音楽からの まちづくり環境の醸成	1,700	1,750
生涯学習課	倉吉まちづく り協議会	市民参画によるまちづくりの推進	まちづくり協議会事務職員の人件費 補助	2,162	2,164
市民スポーツ課	社会体育総 務	スポーツを振興し、以って市民の心 身の健全な発達に寄与する。	事務局に係る経費	403	478
市民スポーツ課	社会体育振 興	スポーツを振興し、以って市民の心 身の健全な発達に寄与する。	スポーツ振興審議会の開催体育指 導委員の研修及び活動スポーツ団体 の育成及び補助	11,991	13,101
市民スポーツ課	学校体育施 設開放	地域住民のスポーツ活動の場とし て、学校体育施設を有効に利用す るため、市内の小学校及び中学校の体 育施設を地域住民に開放し、以って 地域スポーツの振興を図る。	学校体育施設開放企画運営委員会 への委託	2,072	2,438
市民スポーツ課	生涯スポー ツ振興	スポーツを振興し、以って市民の心 身の健全な発達に寄与する。	スポーツ医学講演会の開催スポーツ 教室の開催	895	1,135
市民スポーツ課	くらし女子 駅伝競走大 会	駅伝を通して、スポーツの振興を図 る。	駅伝大会の開催	5,500	5,500
市民スポーツ課	第19回全国 スポレク祭			11,933	0
市民スポーツ課	体育施設維 持管理	スポーツを振興し、以って市民の心 身の健全な発達に寄与する。スポー ツ施設の充実。	陸上競技場の公認検定各施設の修 理、修繕	35,285	5,866
市民スポーツ課	市営野球場 整備			7,035	0
市民スポーツ課	体育施設管 理運営	スポーツを振興し、以って市民の心 身の健全な発達に寄与する。	指定管理者による管理	98,136	96,144
市民スポーツ課	倉吉スポー ツセンター整 備	スポーツを振興し、以って市民の心 身の健全な発達に寄与する。スポー ツ施設の充実。	スポーツ用備品の整備	1,638	833

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
市民スポーツ課	市営ラグビー場整備	スポーツを振興し、以って市民の心身の健全な発達に寄与する。	倉庫、仮設トイレの借上げ	1,202	593
市民スポーツ課	関金B&G海洋センター管理	海洋性スポーツ・レクリエーション活動を通して青少年の健全育成を図る	カヌー等スポーツレクリエーションを通じて心身の健康・体力づくりを推進する各種教室の開催	4,259	26,408
文化財課	文化財保護	歴史上の遺跡・建造物・彫刻など有形のもの、伝統的な民俗芸能、工芸技術など無形のもので、歴史上・芸術上・学術上の価値が高いものを保護し、優れた文化の創造と発展に寄与し、貴重な市民的財産として後世に伝えるため。	文化財保護審議会・指定文化財管理者報償金・全国史跡整備市町村協議会・中国地区協議会・倉吉市文化財協会・倉吉ライオンズクラブとの連携による文化啓発事業	2,396	1,701
文化財課	市内遺跡分布調査	倉吉市市内に所在する埋蔵文化財包蔵地における各種開発について、試掘・確認調査を実施することにより埋蔵文化財の保護及び開発との調整に資する。	試掘・確認調査予定地区及び調査面積 上灘町地区(交流推進事業) 300㎡ 上米積地区(県営住宅新築) 40㎡ 不入岡地区(民間の宅地造成) 120㎡ 和田地区(国道313号線改築) 600㎡ 携帯電話基地局関連 140㎡ 合計 1,200㎡	6,000	12,000
文化財課	市内埋蔵文化財緊急発掘調査	開発事業により、緊急に発掘調査を行う必要が生じたものについて対応するため	発掘面積 約400㎡事業期間 約1ヶ月	2,000	2,000
文化財課	史跡維持管理	史跡は、歴史上又は学術上価値の高いものとして指定されたものであり、郷土の歴史と文化の正しい理解のため保存し公開・活用に努め文化財の啓発に資するものとしなければならない。適切な維持管理を行うことにより、史跡の活用を積極的に行うことができる。	史跡の維持管理、特に歴史公園として整備された伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡は植栽樹・芝管理を、阿弥大寺古墳群・国庁跡・大御堂廃寺跡は除草を行う。	8,988	9,092
文化財課	伝統的建造物群保存地区保存事業	平成10年12月25日に選定を受けた倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区に所在する伝統的建造物(建築物・工作物)の修理・修景を行い、歴史的な景観を守るとともに、地区住民の住環境を整備する。	保存修理事業は倉吉大店会の1階部分外壁修理と、現在空家となっている建物を居住及び活用するため魚町の森本家・齋木家・岡本家、研屋町の松村家の計5戸6棟の建物について修理修景事業を実施する。本町通りアーケードの撤去の方針が計画されており、重伝建選定拡大を図るため昭和54年に実施した保存対策調査の見直しを平成19年度・20年度の2カ年計画で実施する。	34,800	42,835

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
文化財課	指定文化財 保存整備	国県市指定の建造物、工芸品等の文化財の保護、保存修理及び整備。主に広く一般市民に対して、指定文化財を公開活用するための保存整備事業。	県指定保護文化財鳥飼家住宅の維持管理とともに、屋根他の修繕工事を実施する。移築後15年以上経過し、茅葺屋根の損傷が著しい。特に損傷が激しい風上側の南側一面のみ葺替を行ないたい。上灘中央交流促進事業に伴い、都市公園として大御堂廃寺跡を環境整備するにあたり、環境整備委員会を組織し、環境整備基本計画策定を行いたい。国指定重要文化財長谷寺本堂内厨子管理の補助を行う。	329	9,891
文化財課	下古川上通り遺跡発掘調査	県立倉吉総合産業高校渡り廊下新築に伴い、開発により影響を受ける範囲について発掘調査を実施し、記録を保存する。	下古川上通り遺跡は弥生時代終末期から中世に至る遺跡である。試掘調査によって奈良。平安時代の土壌などが確認されている。調査面積 200㎡ 調査期間 約2ヶ月	2,300	3,400
文化財課	中曽根遺跡発掘調査			1,500	0
文化財課	クズマ遺跡第4次発掘調査			6,000	0
文化財課	鳥越山窯跡再整理	昭和62年間金町総合公園建設に伴って実施した発掘調査によって得られた資料の再整理を実施する。古墳時代から奈良時代の須恵器窯跡が確認されており、県中部で唯一の窯跡調査資料である。出土遺物を再整理することにより古墳時代から奈良時代の須恵器の変遷を明らかにすると共に、県中部の標準資料として活用できるようにする。	約90コンテナ分の出土遺物の分類整理、遺物実測図作成等を行い報告書を刊行する。また、台帳等も整備し、今後の活用に資する。	2,000	3,000
文化財課	江門寺遺跡発掘調査	県営住宅高城第3団地建替に伴い、開発により影響を受ける範囲について発掘調査を実施し、記録を保存する。	江門寺遺跡は弥生時代から古墳時代に至る遺跡である。調査面積 300㎡ 調査期間 約3ヶ月	0	1,700
文化財課	横田矢戸遺跡発掘調査	個人の宅地造成に伴い、開発により影響を受ける部分について発掘調査を実施し、記録を保存する。	横田矢戸遺跡は古墳時代後期の集落跡である。調査面積 1,500㎡ 調査期間 約3ヶ月	0	7,000
文化財課	歴史的建造物保存活用事業	倉吉で最も古い商家建物である旧牧田家建物を保存修理し、まちづくりの拠点として活用し歴史的建造物の保存活動を図る。	平成18年度に寄付を受けた旧牧田家主屋の修理事業。修理は建物の活用が行える最低限の修理で、借家として改装されている部分の撤去や近年増築された部分の撤去。屋根の葺き替え・下屋の補修・構造材の腐食材の補修。付属屋は修理しない。	0	40,000
図書館	図書館運営			48,766	56,194
図書館	読書活動推進			350	655

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
博物館	博物館資料整備基金	博物館の資料整備を目的にした寄付金を積立て、将来的に運用していく。		1,503	1,502
博物館	市展	倉吉市を中心に県中部地域の創作活動をする人たちの発表の場とし、芸術活動の振興を図る。日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、写真、書道、デザイン		898	921
博物館	創作文華展	市展以外の部門で創作活動する人たちの発表の場とし、幅広い芸術振興を図る。		210	247
博物館	県展	鳥取県の主催する美術展の中部地区の展示、搬入出の事務を受け持つ。		283	283
博物館	維持管理	博物館のハード事業を総括し、健全な博物館活動するための維持管理をおこなう。		26,320	33,668
博物館	展示活動	博物館各部門の所蔵資料を中心にした通常展示をおこない、市民をはじめ多くの人に倉吉市の文化遺産を公開していく。		1,146	1,209
博物館	普及活動	博物館の使命のひとつである教育普及活動をおこない、所蔵資料を用いながら歴史、芸術の振興を図る。講座、実技研修、講演会などをおこなう。		324	325
博物館	調査研究活動	倉吉をはじめ県中部地域の歴史、芸術を調査研究し所蔵資料の理解を深め活用を図る。		180	202
博物館	資料収集保存活動	倉吉博物館の使命にそった資料を収集し、未来へつなげるために安全に保管をするとともに資料の修復をおこない資料を健全な状態で保存する。		699	605
博物館	自然科学	担当学芸員のいない自然科学部門を自然科学研究会の支援をえて、展示・調査研究及び教育普及の活動をおこなう。		630	669
博物館	特別展 第7回前田寛治大賞展	博物館美術部門の柱・前田寛治の顕彰をおこない、その画業を未来へ継承するための展示活動をおこなうとともに一貫した前田寛治コレクションの形成を図る。		905	11,453
博物館	加納告保遺作展			1,368	0
博物館	緑の彫刻賞			7,076	0

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
博物館	特別展 土偶の美			9,935	0
博物館	企画展 倉吉絣の歴史と展開	倉吉絣保存会との共催事業。明治期に全国的に評価された倉吉絣を今日から未来へ継承するために新旧の絣を一堂に展示しその顕彰及び周知を図る。		459	2,745
博物館	特別展 岩合光明写真展	写真部門の特別展。NHKの特別番組でしられる動物写真家・岩合光昭の作品を展示する。写真と自然科学が一体となった事業とし自然保護の大切さを伝える。新日本海新聞社との共催とする。		0	4,617
博物館	第7回菅楯彦大賞作家選考	本市名誉市民であり日本画部門の柱である菅楯彦の顕彰とその業績を未来へつなげるため現代的な課題でのコレクションの形成を図る。そのための出品作家を選考する。		0	1,039
博物館	維持管理	資料館運営のハード部門、展示活動などを支える維持管理の業務をおこなう		1,632	1,654
博物館	展示活動	資料館所蔵資料を中心にした通常展示をおこない、市民をはじめ多くの人に倉吉の民俗文化財を公開する。		256	256
博物館	調査研究活動	資料館の使命のひとつである教育普及活動をおこない、所蔵資料を用いながら講演会、講座、実技研修をおこなう。		75	75
博物館	資料収集保存活動	資料館の使命にそった資料を収集し、未来へつなげるために安全に保管をするためにくんじょうなど資料の保全に努める。		666	666
博物館	関金資料館維持管理	関金資料館運営のハード部門、展示活動などを支える維持管理の業務をおこなう		1,863	1,879
学校給食センター	給食センター	学校給食センター費として学校給食センターの施設・設備の維持管理運営市内小中学校19校の約4,900食の学校給食の調理、配送業務等の運営安全・安心で衛生的な学校給食の提供事業	学校給食センター費として学校給食センターの施設・設備の維持管理運営市内小中学校19校の約4,900食の学校給食の調理、配送業務等の運営安全・安心で衛生的な学校給食の提供事業	108,083	84,421

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
議会事務局	議会事務局費	市民の代表である議員が市民の立場に立って、倉吉市の政治方針を決定し、市民の福祉向上を図り、住みよい「倉吉市」を実現するため諸活動を行う。事務局は議会の円滑な運営に資するため、議会活動・議員活動の補助及び事務局運営を行う。	・定例会 5回(3・6・9・11・12月)・臨時会(必要があるとき)・議会運営委員会(必要があるとき)・常任委員会(総務経済・建設企画・教育民生)・特別委員会(倉吉駅・行財政改革・地域産業)・議会改革準備会・議会運営に必要な外部との交際・調査活動等を行うための委員会行政視察・調査研究に資するための政務調査費・会議録作成・議会テレビ中継・全国・中国・県議長会等(会議の出席等を通じて各市議会との意見交換を行う。)	165,852	176,288
選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会費	適正な選挙の執行	選挙管理委員会開催全国・中国支部・県都市選管連合会総会研修会参加定時登録事務(年4回 6月・9月・12月・3月)在外選挙人名簿登録事務農業委員会委員選挙人名簿調製事務検察審査員候補者選定事務	2,294	2,002
選挙管理委員会事務局	選挙啓発費	政治意識の向上と明るい選挙の推進のための啓発事業	研修会参加啓発資料配布地区推進協議会事業委託	659	605
選挙管理委員会事務局	市長選挙費			317	0
選挙管理委員会事務局	鳥取県知事選挙費	鳥取県知事選挙の適正な執行	鳥取県知事選挙 任期 平成19年4月12日 選挙期日 平成19年4月8日 告示日 平成19年3月22日	4,505	15,082
選挙管理委員会事務局	鳥取県議会議員一般選挙費	鳥取県議会議員一般選挙の適正な執行	鳥取県議会議員一般選挙 任期 平成19年4月29日 選挙期日 平成19年4月8日 告示日 平成19年3月30日	2,845	7,128
選挙管理委員会事務局	土地改良区総代選挙費	土地改良区総代の選出	四王寺土地改良区総代選挙 任期 平成19年8月9日 天神野土地改良区総代選挙 任期 平成19年10月7日 久米ヶ原土地改良区総代選挙 任期 平成20年2月4日 関金土地改良区総代選挙 任期 平成20年1月7日	147	619
選挙管理委員会事務局	参議院議員通常選挙費	参議院議員通常選挙の適正な執行	参議院議員通常選挙 任期 平成19年7月28日	0	25,135
監査委員事務局	監査事務	予算の適正かつ効果的な執行を図る	定期監査 決算審査 例月出納検査 各都市監査委員会参加(全国、西日本、中国、山陰)	2,355	2,236

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
公平委員会	公平委員会	職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分を審査し、並びにこれについて必要な措置を講ずる。	公平委員会の開催並びに事例研究。全国公平委員会連合会等各種会議・研修会への参加。	1,009	1,053
農業委員会事務局	農業委員会	農業委員会等に関する法律並びに農業委員会憲章等にそって農業の発展、農民の地位向上に努めるため、農業委員会組織運営にあたる。	農地移動の適正管理、農業委員会の組織運営、特別委員会等の開催、農業委員研修・職員実務研究会等への参加。	14,110	14,642
農業委員会事務局	農地調整事務処理	農地の利用関係の紛争を処理する。	農地紛争発生の際の和解仲介	67	26
農業委員会事務局	農地法に基づく許認可・利用調整	農地法の権限に属する農地の権利移転・設定関係の許認可、利用調整等を行う。	農地法に基づく許認可・利用調整事務	120	126
農業委員会事務局	農業者年金業務	農業者年金基金からの受託により、農業者年金加入・脱退・裁定等手続きを行う。	農業者年金の加入推進、脱退・死亡等の諸手続、経営移譲年金等の裁定手続き農業者年金友の会の事務局	706	325
農業委員会事務局	農地保有合理化促進	鳥取県農業開発公社からの一部受託事務で、農地の売買・賃貸借等を効率的かつ円滑に推進するため、連絡調整事務を行う。	農地の売買・賃貸借等の調整、契約・登記手続き書類の収集、連絡調整	72	40
農業委員会事務局	国有農地の管理・処分	自作農創設特別措置法等に基づき、国有農地の管理・処分の事務を行う。農地对価徴収令に基づき、農地等対価徴収事務を行う。	国有農地の管理・処分の事務農地等対価徴収事務	44	25
農業委員会事務局	農用地利用権設定等促進	農地の有効利用のため、農地の利用集積、遊休農地の発生防止・解消対策等に取り組む。	農地パトロールの実施(遊休農地、違反転用農地の調査のため)遊休農地解消対策助成金の交付農業経営基盤強化促進法に基づき、利用権設定・所有権移転の受付・登記事務	427	709
農業委員会事務局	標準小作料設定	農地法23条に基づき、区域内の農地について耕作者の農業経営の安定を図るため、3年ごとに標準小作料額の見直しをする。	標準小作料の設定	0	52
合計				2,374,287	1,912,719